

訂正とお詫び

下記の図書について、内容の一部に訂正がございます。深くお詫び申し上げますとともに、以下のように訂正いたします。

■ 1級管工事施工管理技士 第一次検定 テキスト（第1版）

頁	該当箇所	誤	正
50	Check!!スターデルタ始動方式の主な特徴⑤	制御盤からスターデルタ始動方の電動機までの配線は、 <u>4本</u> の電線で接続する。	制御盤からスターデルタ始動方の電動機までの配線は、 <u>6本</u> の電線で接続する。
171	放流水のBOD濃度	放流水のBOD濃度 $= 120 - \frac{160-8}{160} \times 100 = 12[\text{mg/L}]$	放流水のBOD濃度 $= 120 - \frac{90 \times 120}{100} = 12[\text{mg/L}]$
281	Check!!特定元方事業者が講ずる措置①	毎作業時に1回以上、作業場所を巡視すること。	毎作業日に1回以上、作業場所を巡視すること。
331	図表1:機器の設置・配管作業と関わる資格 必要な資格等	甲種消防整備士	甲種消防設備士

■ 1級管工事施工管理技士 第一次検定 分野別過去問題集 2024年度版（令和6年度版）

頁	該当箇所	誤	正
167	令和4年度 問題B No.28	揚水管の試験圧力は、揚水ポンプの全揚程の <u>4倍</u> とするが、～	揚水管の試験圧力は、揚水ポンプの全揚程の <u>2倍</u> とするが、～

■ 2024年度版（令和6年度版）1級管工事施工管理技士 第一次検定 分野別過去問題集 解答・解説

頁	該当箇所	誤	正
33	平成28年度 問題A No.5 問題文3行目	関係	管径
99	問題.84 BOD濃度算出式	流入水のBOD濃度＝ $\frac{\text{BOD除去率} \times \text{流入水のBOD濃度}}{100}$ [mg/L]	流入水のBOD濃度－ $\frac{\text{BOD除去率} \times \text{流入水のBOD濃度}}{100}$ [mg/L]
122	令和4年度 問題B No.2 ネットワーク工程表 イベント番号3の最遅完了時刻	10	9
123	令和2年度 問題B No.4 ネットワーク工程表 イベント番号6の最遅完了時刻	10	11

123	令和2年度 問題 B No.4 各作業 TF/FF 表	<table border="1"> <thead> <tr><th>作業</th><th>TF</th><th>FF</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>A</td><td>1</td><td>0</td></tr> <tr><td>B</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>C</td><td>1</td><td>0</td></tr> <tr><td>D</td><td>2</td><td>0</td></tr> <tr><td>E</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>F</td><td>1</td><td>0</td></tr> <tr><td>G</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>H</td><td>1</td><td>0</td></tr> <tr><td>I</td><td>2</td><td>0</td></tr> <tr><td>J</td><td>0</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>	作業	TF	FF	A	1	0	B	0	0	C	1	0	D	2	0	E	0	0	F	1	0	G	0	0	H	1	0	I	2	0	J	0	0	<table border="1"> <thead> <tr><th>作業</th><th>TF</th><th>FF</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>A</td><td>1</td><td>0</td></tr> <tr><td>B</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>C</td><td>1</td><td>0</td></tr> <tr><td>D</td><td>2</td><td>2[€]</td></tr> <tr><td>E</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>F</td><td>1</td><td>1[€]</td></tr> <tr><td>G</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>H</td><td>1</td><td>1[€]</td></tr> <tr><td>I</td><td>2</td><td>2[€]</td></tr> <tr><td>J</td><td>0</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>	作業	TF	FF	A	1	0	B	0	0	C	1	0	D	2	2 [€]	E	0	0	F	1	1 [€]	G	0	0	H	1	1 [€]	I	2	2 [€]	J	0	0
作業	TF	FF																																																																			
A	1	0																																																																			
B	0	0																																																																			
C	1	0																																																																			
D	2	0																																																																			
E	0	0																																																																			
F	1	0																																																																			
G	0	0																																																																			
H	1	0																																																																			
I	2	0																																																																			
J	0	0																																																																			
作業	TF	FF																																																																			
A	1	0																																																																			
B	0	0																																																																			
C	1	0																																																																			
D	2	2 [€]																																																																			
E	0	0																																																																			
F	1	1 [€]																																																																			
G	0	0																																																																			
H	1	1 [€]																																																																			
I	2	2 [€]																																																																			
J	0	0																																																																			
157	平成29年度 問題 B No.13 (3)の3行目	対抗翼	対向翼																																																																		

■ 令和6年度 1級管工事施工管理技術検定 第一次検定 模擬試験 問題冊子

頁	該当箇所	誤	正
31	【No.28】選択肢(4)	揚水管の試験圧力は、揚水ポンプの全揚程の4倍とするが、～	揚水管の試験圧力は、揚水ポンプの全揚程の2倍とするが、～

■ 令和6年度 1級管工事施工管理技術検定 第一次検定 模擬試験 解答・解説冊子

頁	該当箇所	誤	正
12	解答・解説【問題 B】[No.2] ネットワーク工程表 イベント番号3の最遅完了時刻	10	9
18	[No. 26]解説	特定元方事業者は、労働災害を防止するために、作業場所を <u>毎作業時に1回巡視しなければならない</u> と規定されている。	特定元方事業者は、労働災害を防止するために、作業場所を <u>毎作業日に1回巡視しなければならない</u> と規定されている。

以上